

■光測定器標準化部会

概要

9.1 国際標準化（IEC/TC 86/WG4）動向

2023年11月に開催されたミラノ会合においては、波長可変光源校正方法のCDV文書について、コメントに対応した修正案が合意され、FDISに進めることとなった。その他既存文書の改訂状況報告、各SWGの活動報告が行われた。2024年は審議事項がないため、会合は開催しない。

9.2 JIS化動向

「光ファイバ波長分散測定器校正方法」の現行JIS改正の検討

JIS C 6829:2005「光ファイバ波長分散測定器校正方法」は、IEC 61744: Calibration of fibre optic chromatic dispersion test setsの翻訳JISである。IECのTC 86/WG 4においてIEC 61744の改正作業が進められ、2023年4月にEd.3.0が正式にISとして出版された。ISの内容を反映させ、2023年8月に改正JIS案の原稿としてJSAに提出した。その後JSAによる様式調整を経て、2023年11月に改正JIS素案（本文・解説文）を含む成果物一式をJSAに納品した。

「光ファイバ用光パワーメータ試験方法」の現行JIS改正の検討

JIS C 6184:1993「光ファイバ用光パワーメータ試験方法」は、制定から既に四半世紀以上が経過している。測定精度の確度表記と不確かさ表記との整合性の確保や、最新の引用規格、及び計測用語への更新などが必要であり、2023年8月に改正JIS案の原稿としてJSAに提出した。その後JSAによる様式調整を経て、2023年11月に改正JIS素案（本文・解説文）を含む成果物一式をJSAに納品した。

部会開催予定(2024年度)

回	日程	曜	時間	会議形式
第1回	2024/5/31	金	15:00～ 17:00	online
第2回	(2回目以降未定)			
第3回				
第4回				
第5回				

(順不同)

参加メンバ
東北工業大学
国立研究開発法人産業技術総合研究所
横河計測株式会社
株式会社エーディーシー
古河電気工業株式会社
アンリツ株式会社
一般財団法人日本品質保証機構
三菱電機株式会社
富士通株式会社
経済産業省
一般財団法人日本規格協会